

Ⅲ. 資料編(管内 1 市2町)

1. 沿革

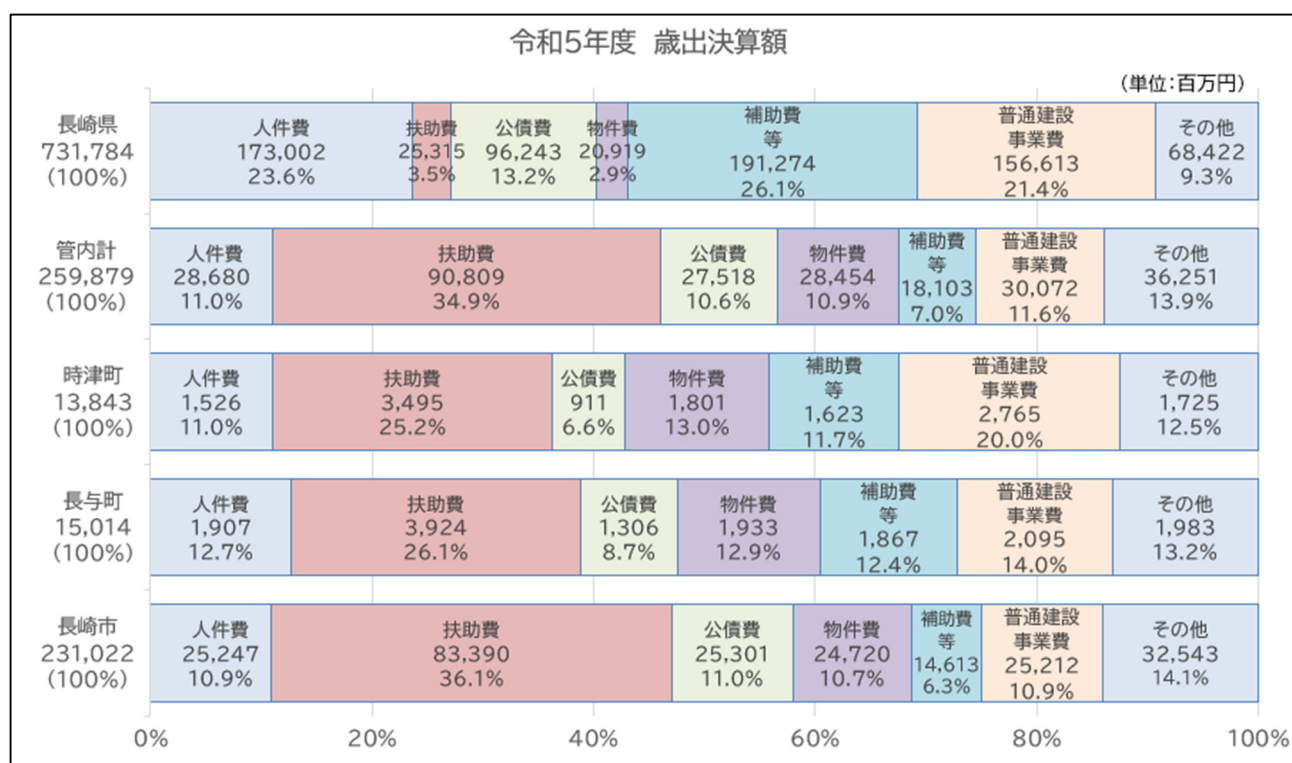
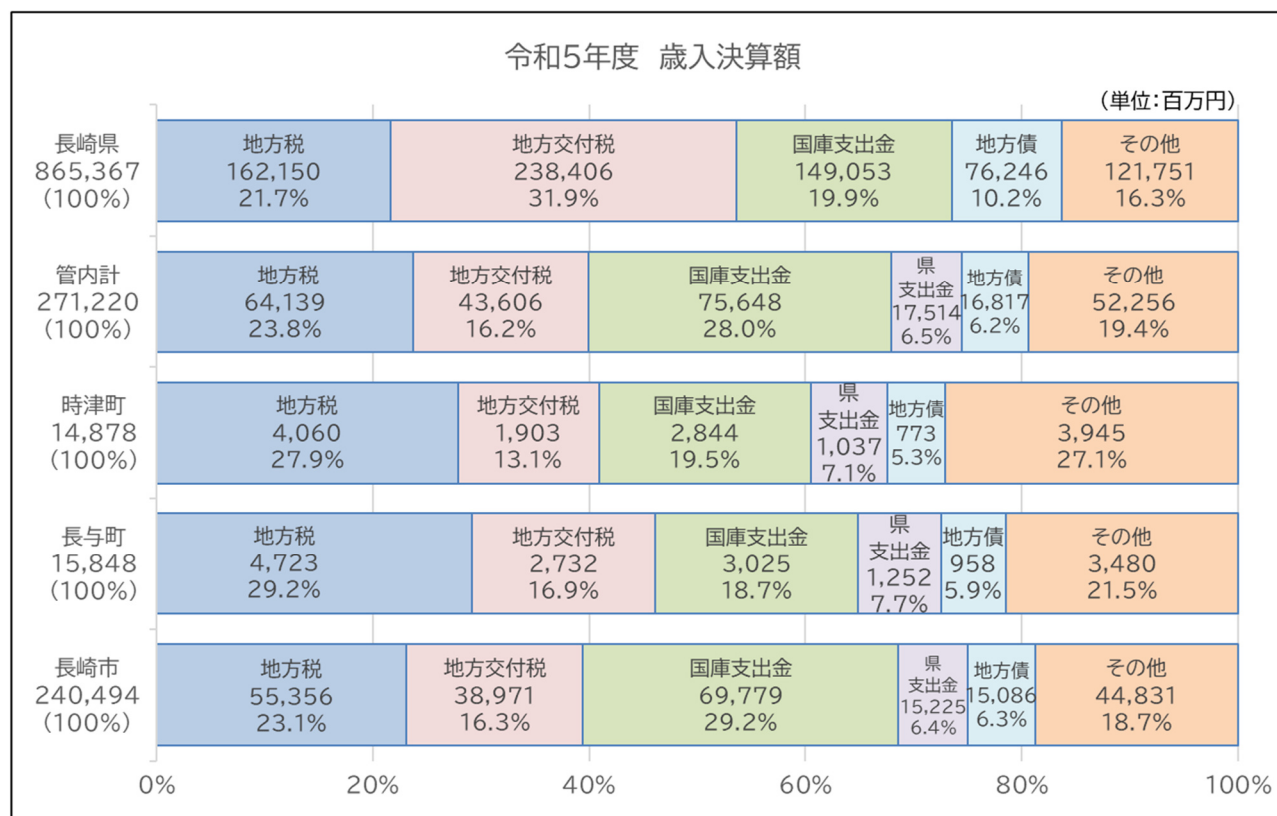
長崎市	明治 22.4.1 市制施行	
	明治 31.10.1 編入	下長崎村、戸町村、淵村、上長崎村の一部
	対象 9.10.1 編入	上長崎村、浦上山里村
	昭和 13.4.1 編入	西浦上村、小ヶ倉村、土井首村、小榊村
	昭和 25.4.1 編入	福田村の一部
	昭和 30.1.1 編入	深堀村、福田村
	昭和 30.2.1 編入	日見村
	昭和 37.1.1 編入	茂木町、式見村
	昭和 38.4.20 編入	東長崎町
	昭和 48.3.31 編入	三重村
	昭和 48.4.1 編入	時津町横尾地区
	平成 17.1.4 編入	香焼町、伊王島町、高島町、野母崎町、三和町、外海町
	平成 18.1.4.編入	琴海町

長与町	昭和 44.4.1 町制施行
-----	----------------

時津町	昭和 26.12.1 町制施行	
	昭和 34.1.15 編入	村松村子々川郷

2. 財政

管内1市2町の令和5年度の普通会計歳入額は約2,712億円で、県内全市町の36.1%を、普通会計歳出決算額は約2,599億円で、県内全市町の35.5%を占めている。



※四捨五入のため、割合の計が100%にならない場合がある。

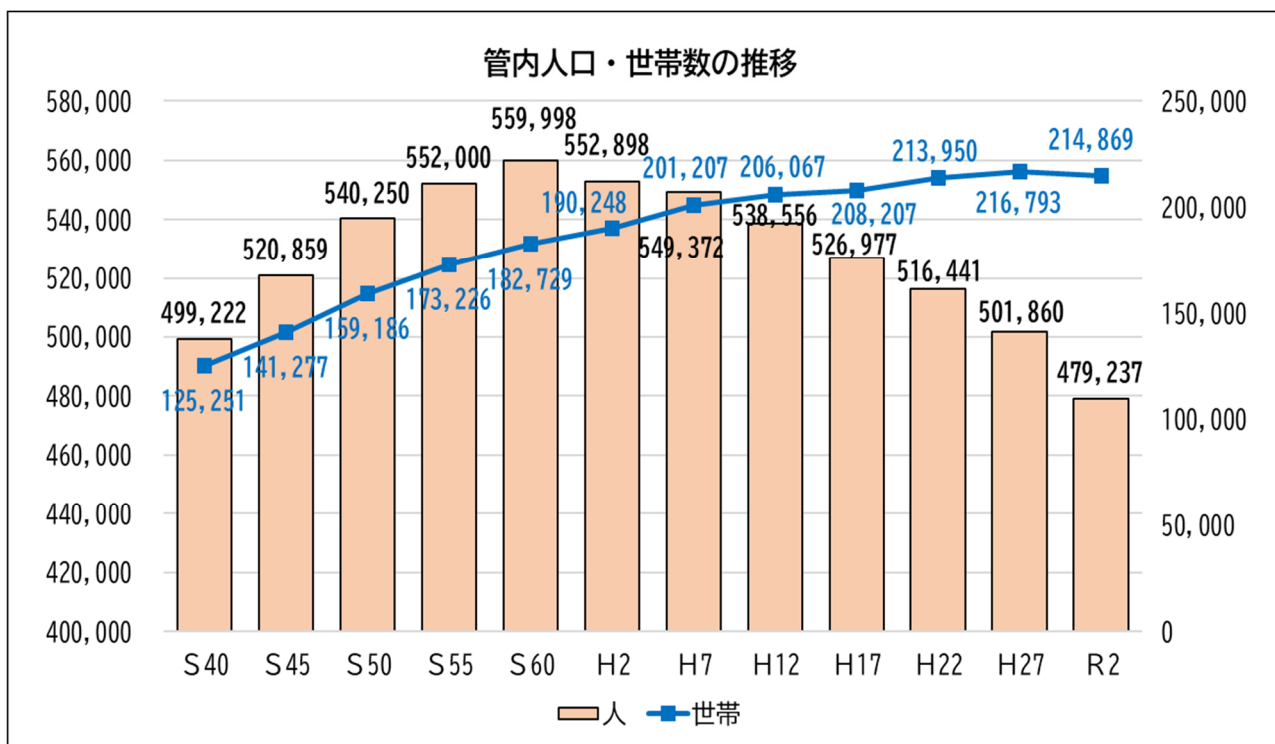
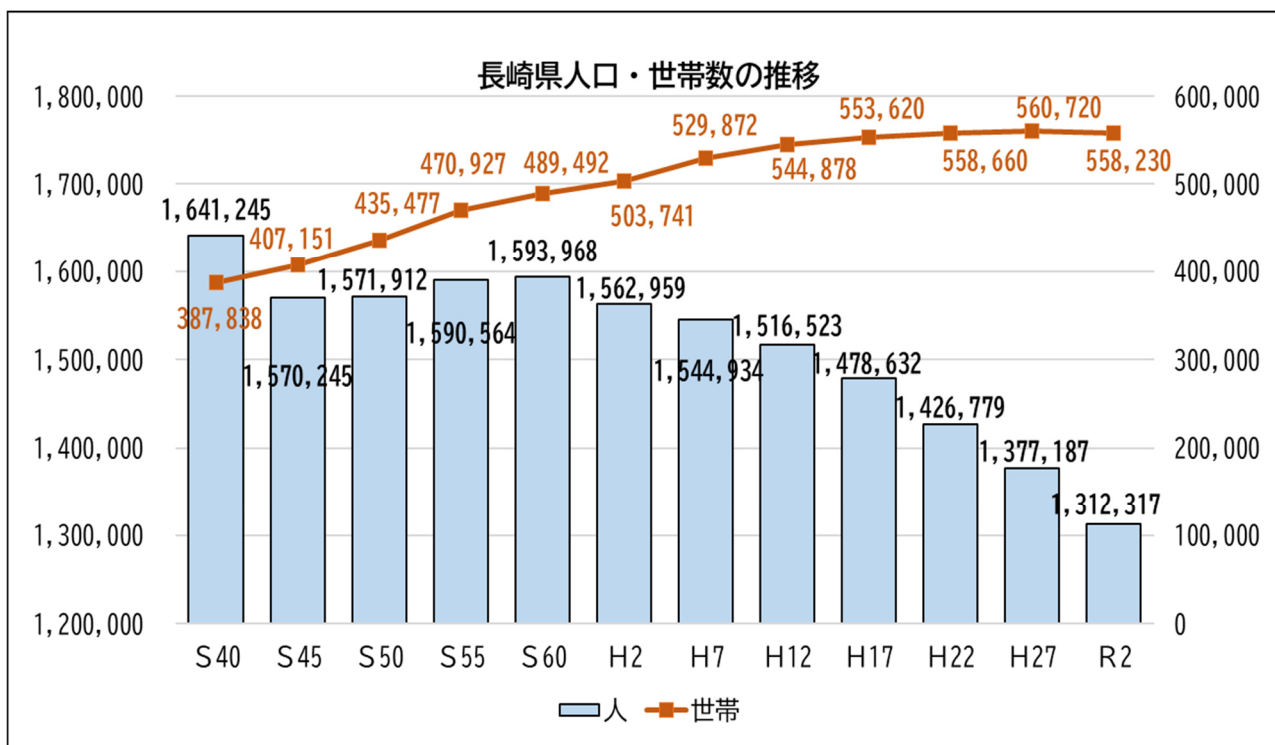
＜県市町村課 令和5年度市町村財政状況資料集より作成＞

3. 人口

県全体の人口の推移は、昭和35年をピークに減少を続けており、近年は著しく減少している。

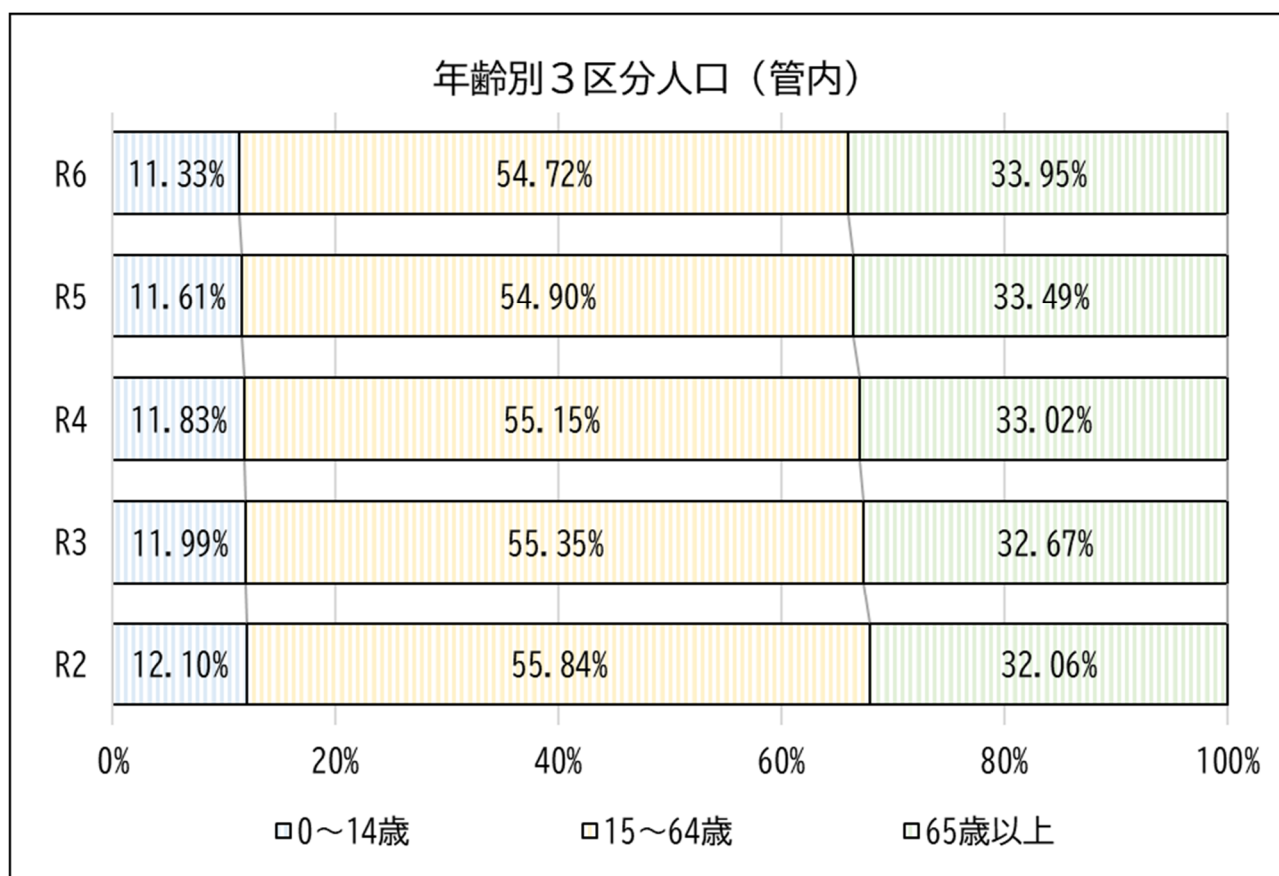
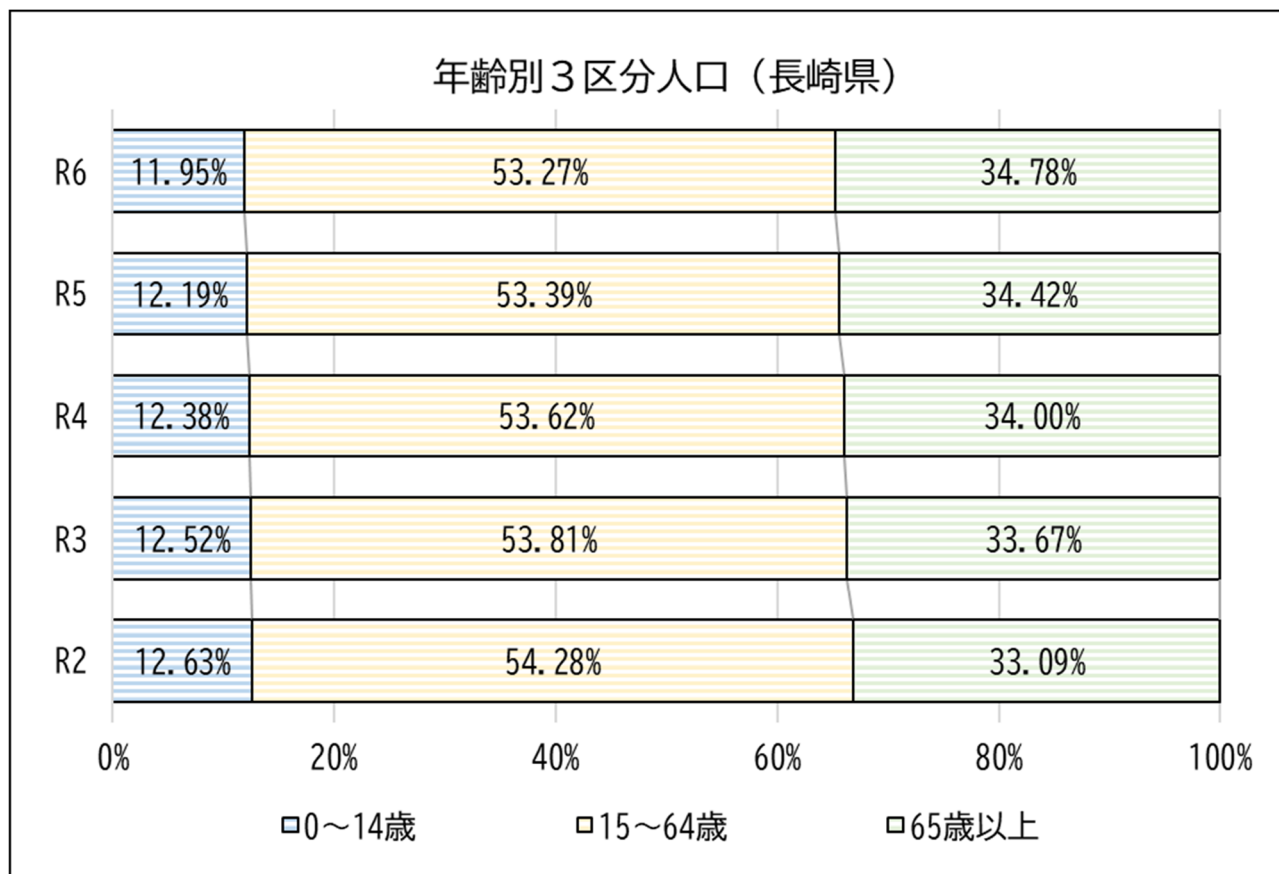
管内をみると、昭和60年をピークに減少傾向にあり、平成27年と比較すると、長崎市4.7%減、長与町4.1%減、時津町1.5%減となっている。

(1) 人口・世帯数の推移



<令和2年国勢調査データを基に作成>

(2) 管内年齢3区分



※不詳補完値による。

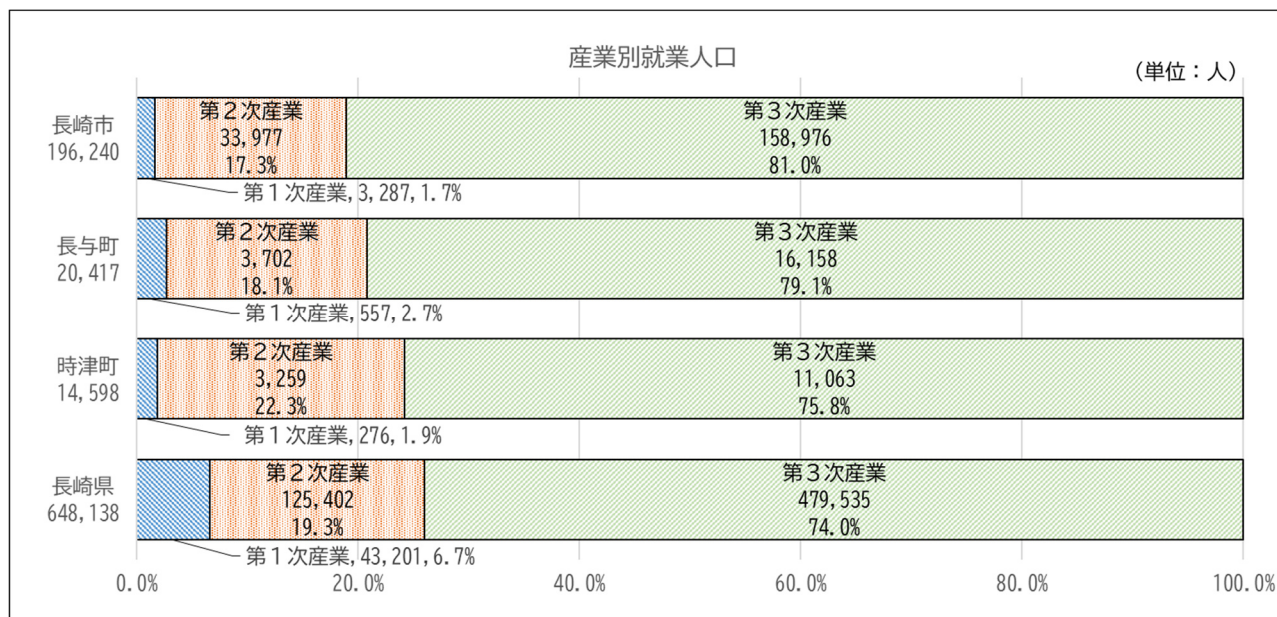
<県統計課 長崎県異動人口調査・年齢別市町別推計人口(令和6年10月1日)データを基に作成>

4. 産業構造

管内の産業別人口を県全体と比較してみると、長崎市・長与町・時津町とも第3次産業の占める割合が高い。また、時津町は2次産業の占める割合が県・長崎市・長与町よりも高くなっている。

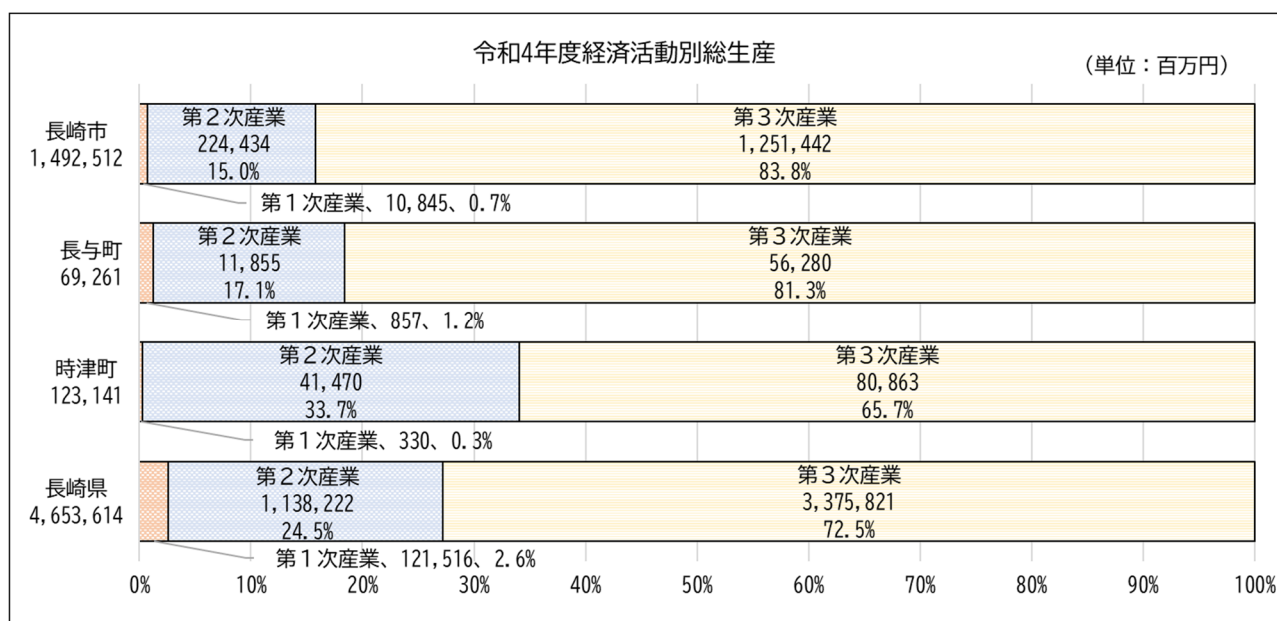
長崎市は古くから、外国への玄関口として発展し、歴史と伝統を持ち、造船・水産・観光を基盤とする長崎県の中心都市である。長与・時津の両町は長崎市に隣接する商工業地域であるが、長与町は住宅都市としての都市的環境とみかんを主生産とした農村的な環境を持ち合わせた都市と自然が調和した町であり、時津町は大村湾の埋め立てによる中小企業の誘致や郊外型大型店舗の進出により商工業が盛んになってきている。

また、管内の総生産額は県全体の36.2%を占めている。



※不詳補完値による。

＜令和2年国勢調査就業状況等基本集計結果データを基に作成＞



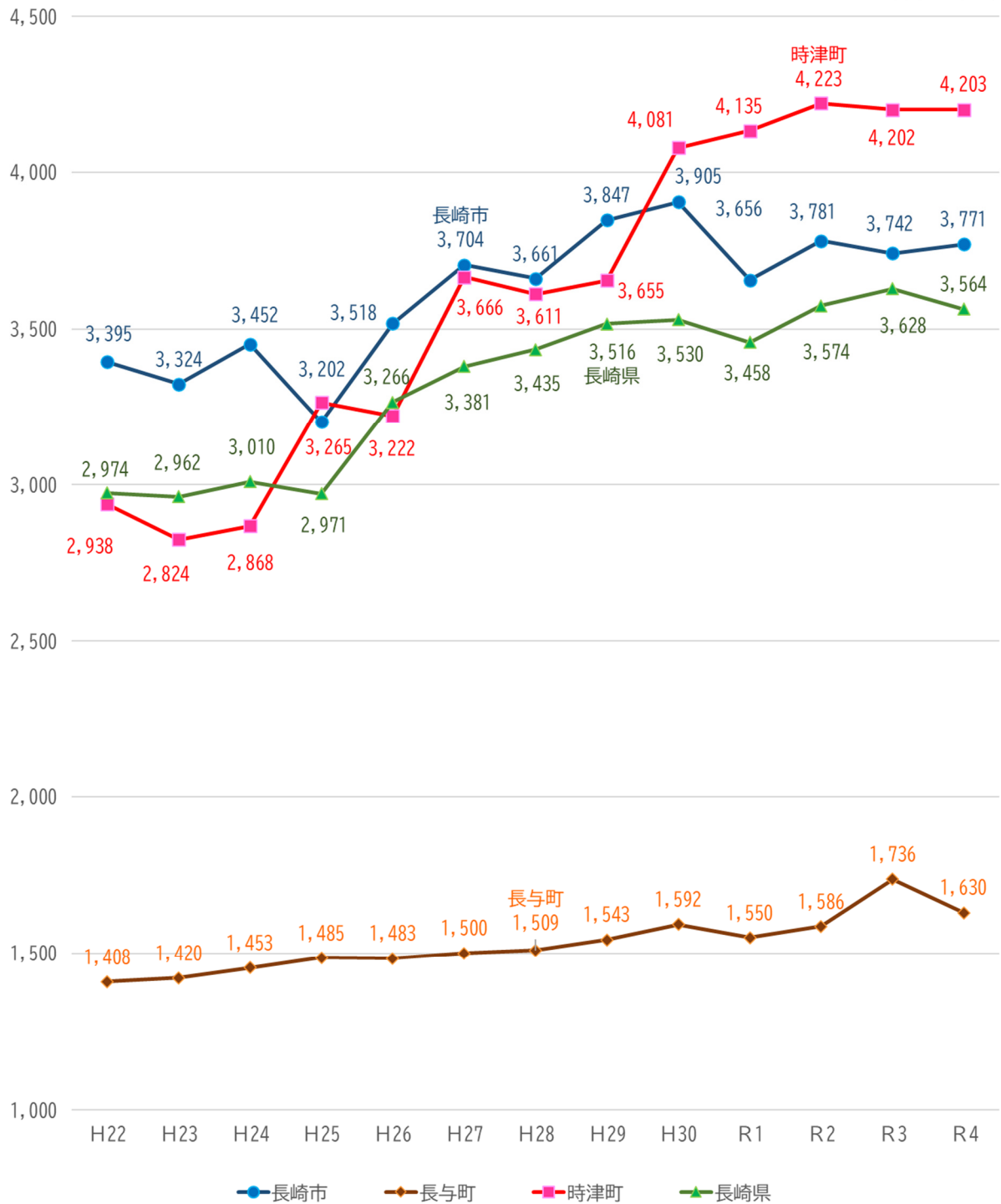
※輸入品に課される税、関税等による生産額をグラフから除いているため合計と内訳計は一致しない。

※四捨五入のため、割合の計が100%にならない場合がある。

＜県統計課 令和4年度長崎県市町民経済計算のデータを基に作成＞

1人当たりの経済規模の推移

(単位：千円)



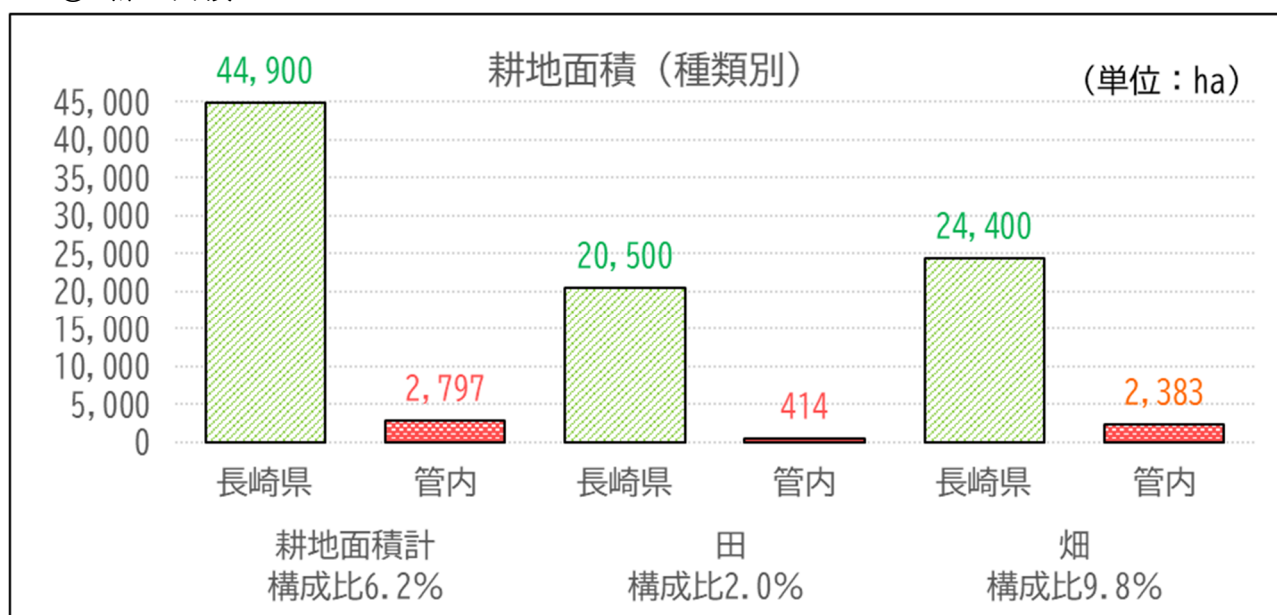
<県統計課 令和4年度長崎県市町民経済計算のデータを基に作成>

5. 農業

第71次九州農林水産統計年報によると、管内1市2町の総土地面積は45,553ha、うち耕地面積は2,797haで、耕地率は6.1%となっており、県の土地面積413,105ha、うち耕地面積44,900ha、耕地率10.9%に比べてかなり低くなっている。また、管内耕地面積の内訳は、畑地の割合が85.2%で、県全体の54.3%に比べて高く、畑作農地帯といえる。

農家数は、管内で平成27年は3,705戸であったが、令和2年には3,017戸になっており、過去5年間で18.6%減少している。県全体でも、33,802戸から28,282戸で、16.3%の減少となっている。

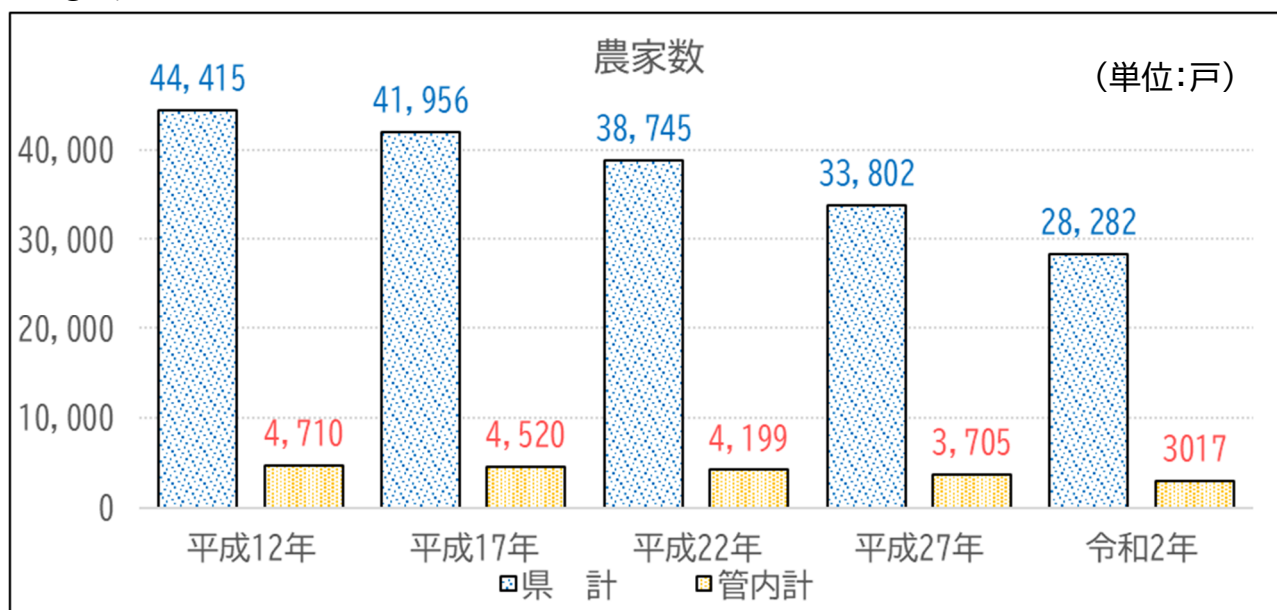
① 耕地面積



※構成比は県の面積との比率を表示している。

<第71次九州農林水産統計年報（令和5～6年）のデータを基に作成>

② 農家数



<2020年農林業センサスのデータを基に作成>

6. 商工業

(1) 商業

令和3年管内1市2町の卸・小売業は、事業所数4,449店舗、従業者数35,686人、年間販売額1兆1,712億円で、県全体に対する割合は、それぞれ32.6%、38.0%、43.5%となっている。

前回調査の平成28年に比べ、事業所数9.3%減、従業者数1.2%減、年間販売額7.6%減となっている。

また、1事業所あたりの従業者数が8.0人、年間販売額は2億6,300万円で、県平均の6.9人、1億9,700万円と比べ、従業者数・販売額数ともに県平均を上回っている。

H28、R3 商業（卸・小売業）事業所、従業者、販売額等比較表

区 分 県・市町名	事 業 所 数 [A]					従 業 者 数 (人) [B]					1 事業所当り従業者数 (人) [B/A]		
	H28	R3	構成比 (%)		対前回増減率 (%)	H28	R3	構成比 (%)		対前回増減率 (%)	H28	R3	対前回増減率 (%)
			H28	R3				H28	R3				
長崎市	4,303	3,871	29.2	28.4	▲ 10.0	30,849	30,215	32.4	32.2	▲ 2.1	7.2	7.8	8.9
長与町	261	246	1.8	1.8	▲ 5.7	1,736	2,081	1.8	2.2	19.9	6.7	8.5	27.2
時津町	343	332	2.3	2.4	▲ 3.2	3,529	3,390	3.7	3.6	▲ 3.9	10.3	10.2	▲ 0.8
管内計	4,907	4,449	33.3	32.6	▲ 9.3	36,114	35,686	37.9	38.0	▲ 1.2	7.4	8.0	9.0
長崎県計	14,737	13,641	100.0	100.0	▲ 7.4	95,219	93,943	100.0	100.0	▲ 1.3	6.5	6.9	6.6

区 分 県・市町名	年間商品販売額 (百万円) [C]					1 事業所当り年間商品販売額 (百万円) [C/A]			1 従業者当り年間商品販売額 (百万円) [C/B]		
	H28	R3	構成比 (%)		対前回増減率 (%)	H28	R3	対前回増減率 (%)	H28	R3	対前回増減率 (%)
			H28	R3							
長崎市	1,108,689	1,015,958	37.1	37.7	▲ 8.4	258	262	1.9	36	34	▲ 6.4
長与町	37,927	41,299	1.3	1.5	8.9	145	168	15.5	22	20	▲ 9.2
時津町	120,914	113,941	4.0	4.2	▲ 5.8	353	343	▲ 2.6	34	34	▲ 1.9
管内計	1,267,530	1,171,198	42.4	43.5	▲ 7.6	258	263	1.9	35	33	▲ 6.5
長崎県計	2,986,949	2,691,621	100.0	100.0	▲ 9.9	203	197	▲ 2.6	31	29	▲ 8.7

R3小売業中分類年間販売額

(単位：百万円)

	各種商品	織物・衣服等	飲食料品	機械器具	その他の小売業	無店舗小売業	計
長崎市	18,052	22,727	140,665	49,048	98,185	18,283	346,959
長与町	-	487	11,960	2,061	4,247	3,723	22,479
時津町	x	4,343	14,114	20,962	x	844	65,771
長崎県	50,272	63,502	431,067	206,030	357,628	60,230	1,168,729

※「X」は非公表、「-」は該当数値なしを示す。

<平成28年及び令和3年経済センサス活動調査のデータを基に作成>

(2) 工業

令和3年の管内1市2町の製造出荷額等は4,616億1,914万円で、前回調査時(令和2年)に比べて7億9,427万円増となっており、県全体に対する割合は31.5%となっている。

主な製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)

(単位:百万円)

区 分		合 計	輸送用機械 器具製造業	はん用機械 器具製造業	電子部品・ デバイス・ 電子回路 製造業	食料品 製造業	窯業・土石 製品製造業	金属製品 製造業	電気機械 器具製造業
県・市町村名									
R3	長崎市	403,138	104,835	227,184	X	16,867	5,140	16,045	19,090
	長与町	4,268	-	-	-	3,223	X	X	-
	時津町	54,213	-	33,636	-	1,152	X	9,242	3,906
	管内計	461,619	104,835	260,820	X	21,243	X	X	22,996
	長崎県	1,466,674	287,337	290,238	282,817	248,077	43,639	47,474	38,200
R2	長崎市	396,660	59,068	264,340	X	19,829	3,839	17,252	20,925
	長与町	4,966	-	-	-	3,442	X	X	-
	時津町	59,199	-	X	-	X	X	10,587	2,188
	管内計	460,825	59,068	X	X	X	X	X	23,113
	長崎県	1,546,278	248,991	327,108	288,751	287,120	40,341	52,210	41,586

※合計は、その他の分類の製造品出荷額等を含んでいるため内訳の合計と一致しない。

※「X」は非公表を示す。

<令和3年経済センサス活動調査データ及び県統計課 令和2年工業統計調査データを基に作成>

7. 観光

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年、1月21日から3月6日までまん延防止等重点措置が適用されたが、その後観光客は増加し、令和5年も多くのイベントが開催されたことから、順調に観光客数は伸びていった。

令和5年は、日帰り客数は対前年比+33.7%(+80.3万人)となり、また、令和4年9月23日の西九州新幹線開業後初の大型連休や夏休みとなったことや、新型コロナウイルス対策の水際措置の終了による外国人宿泊客の増加などにより、延べ宿泊客数は対前年比+16.3%(+39.8万人)、観光客延べ数は対前年比+25.3%(+168.2万人)となった。

市町別観光客数

(単位:人、%)

区 分	R5					R4	観光客数延べ数	
	日帰り客数	宿泊客実数	延べ 宿泊客数	宿泊客 延べ滞在数	観光客 延べ数	観光客 延べ数	前年比	増減
県・市町村名								
長崎市	3,071,100	2,248,300	2,798,057	5,046,357	8,117,457	6,448,174	25.9	1,669,283
長与町	97,390	0	0	0	97,390	85,208	14.3	12,182
時津町	16,342	35,079	50,233	85,312	101,654	101,264	0.4	390
管内計	3,184,832	2,283,379	2,848,290	5,131,669	8,316,501	6,634,646	25.3	1,681,855
県計	16,123,831	5,899,154	7,324,524	13,223,678	29,347,509	25,230,074	16.3	4,117,435
管内市町計 対県構成比	19.8%	38.7%	38.9%	38.8%	28.3%	26.3%		

<県観光振興課 令和5年長崎県観光統計データを基に作成>

8. 教育

管内1市2町には、令和6年5月現在、小学校81校・中学校55校・高等学校22校・特別支援学校5校に、約5万7千名の児童及び生徒が在籍し、約4千名の教職員による教育活動が行なわれている。

高等学校卒業者の進路状況は大学進学者が最も多く、管内1市2町では56.1%と半数を占めており、続いて就職者数が21.9%となっている。

(1) 学校数・児童生徒数・教員数

(単位：人)

区 分 県・市町名	小学校			中学校			高等学校			特別支援学校		
	学校数	児童数	教員数	学校数	生徒数	教員数	学校数	生徒数	教員数	学校数	生徒数	教員数
長崎市	72	18,576	1,446	49	9,618	877	20	10,108	947	3	281	166
長与町	5	2,369	147	3	1,046	77	1	830	56	0	0	0
時津町	4	1,669	116	3	1,394	94	1	611	49	2	166	106
管内計	81	22,614	1,709	55	12,058	1,048	22	21,875	1,052	5	447	272
長崎県	314	65,115	5,402	181	34,616	3,225	79	33,091	3,141	18	1,827	1,123
対県構成比	25.8%	34.7%	31.6%	30.4%	34.8%	32.5%	27.8%	66.1%	33.5%	27.8%	24.5%	24.2%

※高等学校は通信制を除く。

<文部科学省 令和6年度学校基本調査のデータを基に作成>

(2) 高等学校卒業生進路状況

(単位：人)

区 分 県・市町名	高等学校 卒業生数	大学等 進学者	構成比	専修学校 (高等・ 一般)等 進学・入学	構成比	公職能 開施設等 入学者	構成比	就職者数	構成比	その他	構成比
長崎市	3,225	1,754	54.4%	569	17.6%	41	1.3%	806	25.0%	55	1.7%
長与町	264	226	85.6%	38	14.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
時津町	200	91	45.5%	107	53.5%	0	0.0%	2	1.0%	0	0.0%
管内計	3,689	2,071	56.1%	714	19.4%	41	1.1%	808	21.9%	55	1.5%
県計	10,489	5,221	49.8%	2,207	21.0%	146	1.4%	2,705	25.8%	210	2.0%

※就職者数には、一時的に仕事に就いた者も含む。区分は高等学校の所在地による。

<文部科学省 令和6年度学校基本調査のデータを基に作成>